

## 越谷の結婚式場で「子ども食堂」開催

アルファクラブ武蔵野

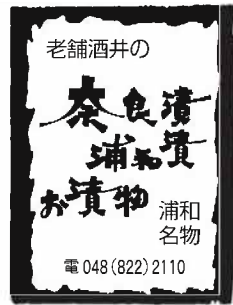
冠婚葬祭・互助会事業のアルファクラブ武蔵野（さいたま市大宮区）は21日、市民団体「スコップ」（松永乃吏子代表）と共催で、越谷市にある同社運営の結婚式場「ベルヴィ・ギャザホール」で「子ども食堂」を開催した。

コロナ禍の7月から1回

の頻度で開催しており、今回はクリスマス仕様のディナーで参加者をもてなした。

地域で課題を抱えた家庭とつながるきっかけとして、県支援の下、活動の輪が広がっている「子ども食堂」。同社は、コロナ禍で満足に食事を取ることが困難な家庭の支援策として、今回は主に越谷市在住の17家族を招待した。

食事以外にも参加者同士が



親睦しあえるよう趣向を凝らしたレクレーションも行われ、会場は和やかな空気に包まれた。

主催した同社の中山篤信副本部長は「企業と民間団体が力を合わせることで生まれたエネルギーによって、多くの子どもらの笑顔が守られている。来年もぜひ続けたい」と力を込めた。また、「子どもたちに非日常の社会体験もしてもらい、微力ながら豊かな

情操を育むお手伝いもしていければ」とした上で、「子どもの貧困は見えにくいので、県とも連携して『子ども応援ネットワーク埼玉』の認知向上に努めたい」と、活動の広がりに期待を寄せた。

（桜井勇太）



結婚式場を利用して行われた「子ども食堂」は越谷市のベルヴィ・ギャザホール